

第1回府中市環境審議会のご意見一覧について

【資料1】

No	議題	主なご意見	対応方針
1	基本方針1について	温室効果ガス削減見込み量の計算根拠を示してほしい。	計算根拠を示した資料を用意します。 (R4第1回温暖化対策部会で説明済み)
2		エネルギーの地産地消について言及する際は、是非バイオマスを入れて欲しい。生物多様性と温暖化に対して有効である。	エネルギーの地産地消の取組内容にバイオマスを加えます。
3		行政の役割は、目指すべき姿に入れてはどうか。市民の環境意識が高まって、行政が行う防災管理等は必要である。	目指すべき姿の表現を修正します。
4		市民の省エネ行動の努力指標を検討して欲しい。今の示し方だと、市民が努力しなくても達成できそうに見えるしまう。	身近な行動によってどのような省エネが図れるか等について別途記載します。
5		基本施策4の中で電気自動車の充電設備の導入を進めてみてはどうか。	基本施策4の個別施策2「人と環境にやさしい交通手段の構築」で記載いたします。
6	基本方針2について	公園一図の出典先が古いのではないか。緑の量が極端に少ないように見える。また、地目別面積では府中市の特性が表現できているか。	府中市が発行している資料の最新版を確認して図を更新します。
7		前段で丁寧に生物多様性の解説をしているが後ろに回した方が良いのではないかと。	生物多様性地域戦略であることを踏まえ、生物多様性の解説を記載したうえで、その現状と課題の分析を加えて施策を記載するという構成が望ましいと考え、記載させていただいています。
8	基本方針3について	食品ロス削減のために、フードバンクを活用するなどの方法を検討してはどうか	基本施策1、個別施策2「食品ロスの削減」の中で記載をいたします。
9	基本方針4について	項目選定の理由が分からない。まずは、典型7公害について言及し、その中から府中市にどのような問題があって項目が選定されたのか背景を加えて欲しい。	読み手が理解しやすい構成に修正します。
10		一般市民の人に読んでもらうことを想定し、わかりやすい文章に。難しい文言についてはコラムや注釈で補足するなどしても良いのではないかと。	適宜、用語説明やコラムで補足説明します。
11		基本施策4 個別施策1まちの美化対策の主な取組事例について、ごみ回収だけではなく、公園の管理についても市民参画を推し進めていけるよう整理して欲しい。(草むしり等の活動は防犯防災・地域連携にも作用する市民協働というキーワードが少なく、また、多摩川清掃活動等など府中らしさをもたせた取組内容としていくこと)	基本方針2の基本施策2、個別施策3「街中の公園や農地など自然をつなぐ生き物空間の保全と創出」の中で記載を行います。
12		基本方針ごとに協働により推進したい取組を整理します。	
13	基本方針5について	施策体系図について、以前は基本方針5が一番左の環境像と同列で扱われていた(L字型)が、今は並列で示されている。	L字型に修正します。
14		「大規模事業者」と大学の連携だけでなく、各種専門家や市民団体・NPO等、府中市のリソースを生かせるように。また、連携の順番は産学官ではなく、産官学民が良い。	連携する主体を広げた内容に修正します。
15		小中学校での環境教育や市民団体と連携した実例を示してほしい。	写真を示します。
16		唐突に現況の説明をしているが、なぜその施策を府中市で選んだのか背景が抜けているので前後の内容が繋がってこない。	読み手が理解しやすい構成に修正します。
17	計画全体に関すること	概要版はあくまで全体版の補足であり、同様の内容にする。以前のように全体版にない情報が概要版に記載されることがないように。	概要版と全体版の整合を図ります。
18		用語解説を最後につけて欲しい	巻末資料または注釈で用語説明を加えます。
19	その他	環境保全活動センターの役割をはっきりさせること。	今後、検討調整会でありかたを検討していきます。
20		不法投棄する外国人が多いと言われている。外国人がごみ処理ルール(分別、不法投棄の禁止)について理解できるパンフレットの作成が必要では。	今後、アプリの活用などで、多言語化については対応していきたいと考えています。
21		生ごみの水切りは廃棄物処理の視点からは有効かもしれないが、一方で汚水処理のための費用が多くなる。そのため、環境全体でどのように考えていくかが重要ではないか。	水切りによる汚水処理について特段処理が難しいものとは考えておりません。環境負荷の低減等、水切りの効果は大きいので他自治体も指導を行っているものと理解しております。